



メンバー表

第36回 関東女子ラグビーフットボール大会 第10節

2025/12/28
11:30 Kick Off
府中朝日フットボールパーク

YOKOHAMA TKM (Host)			日本体育大学ラグビー部女子 (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
			T		
			G		
			PG		
			DG		
			計		

レフリー
牧野円 (関東協会)
タッチジャッジ
永瀬真緒 (関東協会)
林莉沙 (関東協会)
福岡七音 (関東協会)

YOKOHAMA TKM						
#	Pos.	氏 名	資格	年齢	身長/体重	出身/所属
1	PR	吉田 菜美		26	165/75	千葉県立八千代高校 → 山梨学院大学
2	HO	根塚 智華		23	161/72	東海大学付属静岡翔洋高校 → 日本体育大学
3	PR	藤 殊華		24	171/78	追手門学院高校 → 立正大学
4	LO	松永 美穂		33	173/72	成城学園高校 → 東京女子体育大学
5	LO	西村 滯		23	168/85	石見智翠館高校 → 日本体育大学
6	FL	永岡 萌		26	164/67	石見智翠館高校 → 流通経済大学
7	FL	用貝 涼乃		29	165/64	滝川第二高校 → 神戸神和大学
8	No.8	ロエラ・ラディニヤヴニ	F	35	167/75	Suve Grammar School
9	SH	高橋 沙羅		24	153/56	湘南工科大学附属高校 → 日本体育大学
10	SO	山本 実		29	169/69	東海大学付属相模高校 → 日本体育大学
11	WTB	アカニシ・ソコイワサ	F	26	166/70	Jasper Willams High School
12	CTB	堀毛 咲良		25	159/61	兵庫県立神戸甲北高校 → 追手門学院大学
13	CTB	徳永 結羽		23	158/58	鳴門渦潮高校 → 追手門学院大学
14	WTB	堀川 侑愛		24	169/72	酪農学園大学附属とわの森三愛高校 → 日本体育大学
15	FB	ヨレイン・イエンゴ	F	32	164/64	
16	Re.	高見澤 早詠		21	163/76	山梨学園高校 → 山梨学院大学
17		永井 彩乃		28	168/90	石見智翠館高校 → 日本体育大学
18		谷山 美典		26	167/68	福岡県立福岡高校 → 立正大学
19		土井 美咲		23	160/63	麗澤高校 → 順天堂大学
20		アテカ・レイヤモ	F	25	164/70	Jasper Willams High School
21		人羅 美帆		25	163/64	石見智翠館高校 → 日本体育大学
22		ナンキヴェル・デイナ	F	24	175/77	Auckland University of Technol
23			角川 穂乃花		24	164/60

日本体育大学ラグビー部女子						
#	Pos.	氏 名	資格	年齢	身長/体重	出身/所属
1	PR	八尋 瑛		20	162/73	石見智翠館高校
2	HO	浦山 亜子		19	160/69	長崎県立大村工業高校
3	PR	麻生 来海		21	161/75	関東学院六浦高校
4	LO	西村 咲都希		21	164/76	石見智翠館高校
5	LO	森 瑞葵		19	164/72	佐賀県立佐賀工業高校
6	FL	高橋 夢来		21	167/67	桐蔭学園高校
7	FL	持田 音帆莉		22	159/66	麗澤高校
8	No.8	向來 桜子		22	167/71	関東学院六浦高校
9	SH	高橋 夏未		22	160/61	國學院大學栃木高校
10	SO	谷山 三菜子		20	163/62	佐賀工業高校
11	WTB	島本 星凜		21	154/58	関東学院六浦高校
12	CTB	水野 小暖		21	159/66	岐阜第一高校
13	CTB	畑田 桜子		22	161/67	筑紫高校
14	WTB	齋藤 紗葉		19	168/68	関東学院六浦高校
15	FB	大内田 葉月		19	162/64	修猷館高校
16	Re.	樫山 純佳		20	158/72	田辺高校
17		峰 愛美		22	163/80	佐賀工業高校
18		萩原 凜		19	164/68	石見智翠館高校
19		豊島 愛実		19	161/64	佐賀工業高校
20		松田 奈菜実		22	161/68	宮崎県立富島高校
21		島本 慧叶		19	153/52	明和県央高校
22		杉本 姫菜乃		19	169/78	國學院大学栃木高校
23		藤原 郁		19	162/62	京都成章高校

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍、A:アジア、E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』